【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成19年6月14日(2007.6.14)

【公開番号】特開2005-304800(P2005-304800A)
【公開日】平成17年11月4日(2005.11.4)
【年通号数】公開・登録公報2005-043
【出願番号】特願2004-126254(P2004-126254)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　5/04　(2006.01)
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｓ
Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ａ
Ａ６３Ｆ　7/02　３５２Ｐ

【手続補正書】
【提出日】平成19年4月23日(2007.4.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊戯媒体の貸出可能度数が記録された記憶媒体から貸出可能度数を読み取る読取装置と、
遊戯媒体をクレジットとして記憶するクレジット記憶手段と、
前記記憶媒体に記憶されている貸出可能度数を前記クレジット記憶手段へ貸出す処理の実行を指示する貸出スイッチと、
１回の処理で単位度数を貸出す貸出処理を行う貸出実行手段と、
前記クレジット記憶手段に記憶されているクレジットと、前記クレジット記憶手段の最大記憶容量の範囲内で補充し得る最大貸出処理回数との関係を表すマップと、
前記貸出スイッチを操作した際の前記クレジット記憶手段に記憶されているクレジットを前記マップに照合して貸出処理回数を求める貸出度数決定手段を備えることを特徴とするスロットマシン。
【請求項２】
前記貸出実行手段は、前記貸出度数決定手段で決定された貸出回数分の貸出処理を自動的に繰り返し実行する請求項１に記載のスロットマシン。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
（１）遊戯媒体の貸出可能度数が記録された記憶媒体から貸出可能度数を読み取る読取装置と、
遊戯媒体をクレジットとして記憶するクレジット記憶手段と、
前記記憶媒体に記憶されている貸出可能度数を前記クレジット記憶手段へ貸出す処理の実行を指示する貸出スイッチと、
１回の処理で単位度数を貸出す貸出処理を行う貸出実行手段と、

前記クレジット記憶手段に記憶されているクレジットと、前記クレジット記憶手段の最大記憶容量の範囲内で補充し得る最大貸出処理回数との関係を表すマップと、
前記貸出スイッチを操作した際の前記クレジット記憶手段に記憶されているクレジットを前記マップに照合して貸出処理回数を求める貸出度数決定手段を備えることを特徴とするスロットマシン。